



「心のなかの勝負は51対49のことが多い」

校長 石塚 宏志

早いもので平成30年度も残すところ、あと1ヶ月余りとなり、26日後には卒業式を迎えます。卒業を控えた3年生の皆さんは、卒業までの残された日々を級友とともに大切に過ごしてください。そして、公立高校を受検する皆さんは、最後の追い込みをしっかりと行い、試験当日に自分の力を発揮できるよう頑張ってください。健闘を祈ります。

1・2年生の皆さんは、学年末テストは終わりましたが、油断せず毎時間の授業を大切に、学習のまとめをしっかりと行い、次の学年へのステップにしてほしいと思います。

さて、3年生の皆さんは、卒業後はそれぞれの夢を追い、自分の手で自分の未来を拓いていくことになります。生きていく上で、何度も大きな選択を迫られることもあるでしょう。そんな時、先日の全校朝会で紹介した「こころの処方箋（河合隼雄著）」にある次の言葉を思い出してください。

「心のなかの勝負は51対49のことが多い」

すなわち、2つの選択肢があり、どちらかの選択を迫られた時、自分にとって少しでもこちらがよいと思った方に覚悟を決めて決断するということ、つまり「51対49」の2の差に思いきってかけるということです。

2つの選択肢で迷うということは、どちらにも良い点と問題点があるわけです。それは、とてもきわどい差であることが多く、それほど一方的ではありません。この言葉は、物事の選択がほんの僅かな差で決定されているということの意味をしています。

ただし、その選択の場面では、すぐに「これしかない」と自分で決めずに、親をはじめ人の意見を柔軟に聞いて、必要な情報を十分に集めることが、まず大切です。情報が出そろったところで、最終的に自分にとって1パーセントでも、より納得のいく方向に自分自身で思いきって決断する。そして、一度決めたら責任を持って、その実行に全力を尽くしていく。決めた後にぐずぐず考えて「もう一方を選んでおけばよかった」などと愚痴らないことです。

偉そうなことを言っていますが、私自身も進学・就職をはじめ、多くの選択の場面があり、悩み、自分の選択に後悔したことが多々ありました。そんなとき出会ったのがこの言葉でした。それ以来、私の『座右の銘』となっています。

選択を迫られたとき「どちらが51なのか。」ということ真剣に考え、悩み決めています。そうすると自然と心が落ち着き、「あとはその選択に責任を持ち頑張るのみだ。」と考えられるようになりました。本当に私を救ってくれた言葉でした。

人が新たなステージに踏み出すためには、試練にぶつかなければならないことが往々にしてあります。人生という一筋の道を、絶えず希望と勇気をもって、精一杯努力して自らの未来をきり拓いてほしいと思います。



1月20日 2年2組『春の祭典』出演後に宝山ホールの前で



<お礼～ありがとうございました！>

☆『みしまカップウエルカムパーティ実行委員会』様から、教材備品購入のための2万5千円の寄附をいただきました。その寄付で、バレー支柱運搬機を購入いたしました。大切に使用させていただきます。

★鹿児島学習定着度調査の結果を受けて ～1月16, 17日実施～

	国語(県差)	社会(県差)	数学(県差)	理科(県差)	英語(県差)
中1	58.3(-3.5)	56.6(-5.5)	62.9(+3.3)	55.7(-3.5)	68.6(-4.6)
中2	58.0(-9.4)	50.0(-1.1)	62.6(+2.0)	46.4(-3.8)	46.7(-5.0)

○1月に実施した定着度調査の県と比較した結果を左の表に掲載しています。

結果だけを見ると、数学以外の教科は県平均を下回っています。

しかし、昨年度と比較すると、同じマイナスであっても、2年生は1年生の時からその差が何ポイントか縮まってきています。

1年生は小学校5年生で同じ検査を受けています。単純には比較できませんが、学校ではこの県との差を縮めてプラスにもっていくように授業の工夫改善に努めていかなければなりません。

昨年から検査へ向けて様々な取組を行ってきましたが、無答の部分が1、2年生とも他地区と比較すると比率が高いので、問題を読み取る力などをつけられるように各教科で手立てを検討し、全校で取り組んでいる「さよならテスト」などの見直しをして、学力向上に努めていきたいと思ひます。

また、市全体で取り組んでいる「アフター9運動」(※21時以降は、携帯等のメディア機器を使用しないこと)や、テスト前の「ノーメディアデー」の取組等、各家庭でも子どもたちが学習に集中できる家庭での環境づくりもお願いします。

保護者の皆様には子どもたちの家庭生活について、今一度、確認をしていただければと思います。食生活や睡眠時間は確保されているか、就寝や起床の時間などはどうなっているのか。家庭での学習時間はどうなっているのかなどです。時間をかけてじっくりと取り組まなければ子どもの力を伸ばすことはできません。

1、2年生のみなさんは、次の学年に進む前に、これまでの復習をして、基礎となる土台しっかりと固める努力をしてください。

3年生は、次のステップで躓かないように中学校の総まとめをして進学してください。

◎小林さやかさんがビリギャルの講演会で話された「死ぬ気でやった努力は残る。」は真実だと実感しました。自分の夢を叶える努力を惜しまない。そして、「いくつになっても学び続ける。」そんな人生を歩んでください。

★2年2組 「春の祭典に」出演 ～頑張りに拍手～



1月20日(日)、枕崎中を代表して2年2組が「春の祭典」に出演しました。宝山ホールの舞台上で本番当日は、多少なりとも緊張していたはずですが、練習してきたことを十分発揮できたと思います。事前の練習では、担任の川原先生と音楽の相良先生と朝、昼、放課後と時間を惜しんで練習をしました。

鹿児島水産高校の白澤先生からも熱のこもった合唱指導をしていただきました。結果は「銅賞」でしたが、練習を通して学級が一つになり、努力できたことが学級の財産になりました。

◎2年2組の生徒のみなさんの努力に拍手を贈ります。

★公立高校入試まであと19日 ～頑張れ3年生～

私立高校の結果が出て進路先が確定した生徒もいます。しかし、大半の生徒が公立高校の入試を控え、最後の追い込みにかかっています。不安やプレッシャーはあると思いますが、今まで頑張ってきた努力を自信にして、『自分は大丈夫、必ずできる』という強い意志を持って入試に臨んでください。◎3年生の素晴らしいところは、進路先が決定している生徒もチームとして全員で頑張っている姿です。喜んでる自分を隠して、毎日頑張りにいこう!

2月



February
如月(きさらぎ)

18月	
19火	学年朝会 ☆南風編集委員会19:00～
20水	朝読書 読み聞かせ2年 ALT
21木	朝自習 ★中学校入学説明会14:10～
22金	朝自習 PTA理事会19:00～ ALT
23土	冬季中学校対大会、大野中学校対大会-24 こどもカッパマイスター検定
24日	☆天宮下御位三十三周年記念典 ファミリーコンサート(吹奏楽部)
25月	競バスカットリーグ戦
26火	全校朝会 生徒会専門委員会・専門部会
27水	朝読書 読み聞かせ1年
28木	SC来校14:00～ ALT ☆図書貸出終了

3月



March
弥生(やよい)

1金	枕崎・鹿水産高校卒業式 ☆図書室図書展
2土	福岡区中学校終業式兼会 鹿島カッパ浮遊女子バスケ～3
3日	南春季カトテス大会(2,3) 南さつま旗ノール大会
4月	☆図書室蔵書点検4～8は閉館します
5火	学年朝会 ALT
6水	公立高校入試、クラスマッチ(1年)
7木	公立高校入試、クラスマッチ(2年)
8金	クラスマッチ(3年)
9土	土曜授業
10日	生学習フェスティバル13:10～ 市民館 子ども鏡ノール大会
11月	PTA広報誌「南風」の発行
12火	全校朝会 卒業式予行・準備
13水	第72回卒業式
14木	公立高校合格者発表 ALT
15金	1・2年授業参観/PTA
16土	青少年育成の日 スポーツ山形二大会 春季球県大会予選
17日	家庭の日 九州選抜二大会 西鶴地区ノール大会
18月	ALT
19火	学年朝会 生徒会専門委員会・専門部会
20水	朝読書 読み聞かせ1年
21木	春分の日 柳瀬カッパ大会
22金	3学期学校給食終了 ☆枕崎小卒業式 ★第2次入学者選抜 ALT
23土	☆新1年生カバン販売 スポーツ山形二大会
24日	
25月	美化作業・修了式 ※27日:辞任式